



BIKE-O
&COMPANY



株式会社バイク王&カンパニー

(証券番号: 3377)



2015年11月期
第3四半期決算説明資料

2014.12.1-2015.8.31



【個別】	2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況	P.3
【セグメント別】	2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況	P.8
【個別】	2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態	P.12
【個別】	2015年11月期 通期見通し/配当について	P.15
【参考資料】	今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等	P.23

(注) 原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。



BIKE-O
&COMPANY

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【セグメント別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態 |
| 【個別】 | 2015年11月期 通期見通し/配当について |
| 【参考資料】 | 今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等 |
-
-

2014年11月期
第3四半期(累計)

2015年11月期
第3四半期(累計)

バイク買取事業販売台数

92,716台



89,787台

バイク小売事業販売台数

6,915台



7,048台

販売費及び一般管理費

6,576百万円



6,165百万円

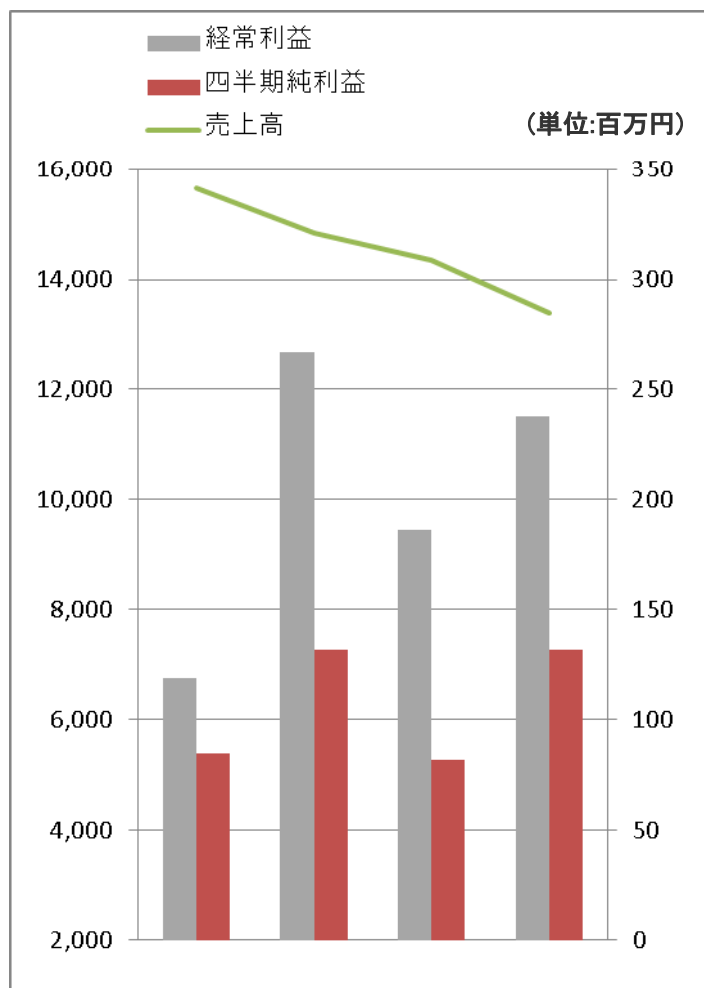
経常利益

186百万円



238百万円

2015年11月期第3四半期（累計）損益計算書



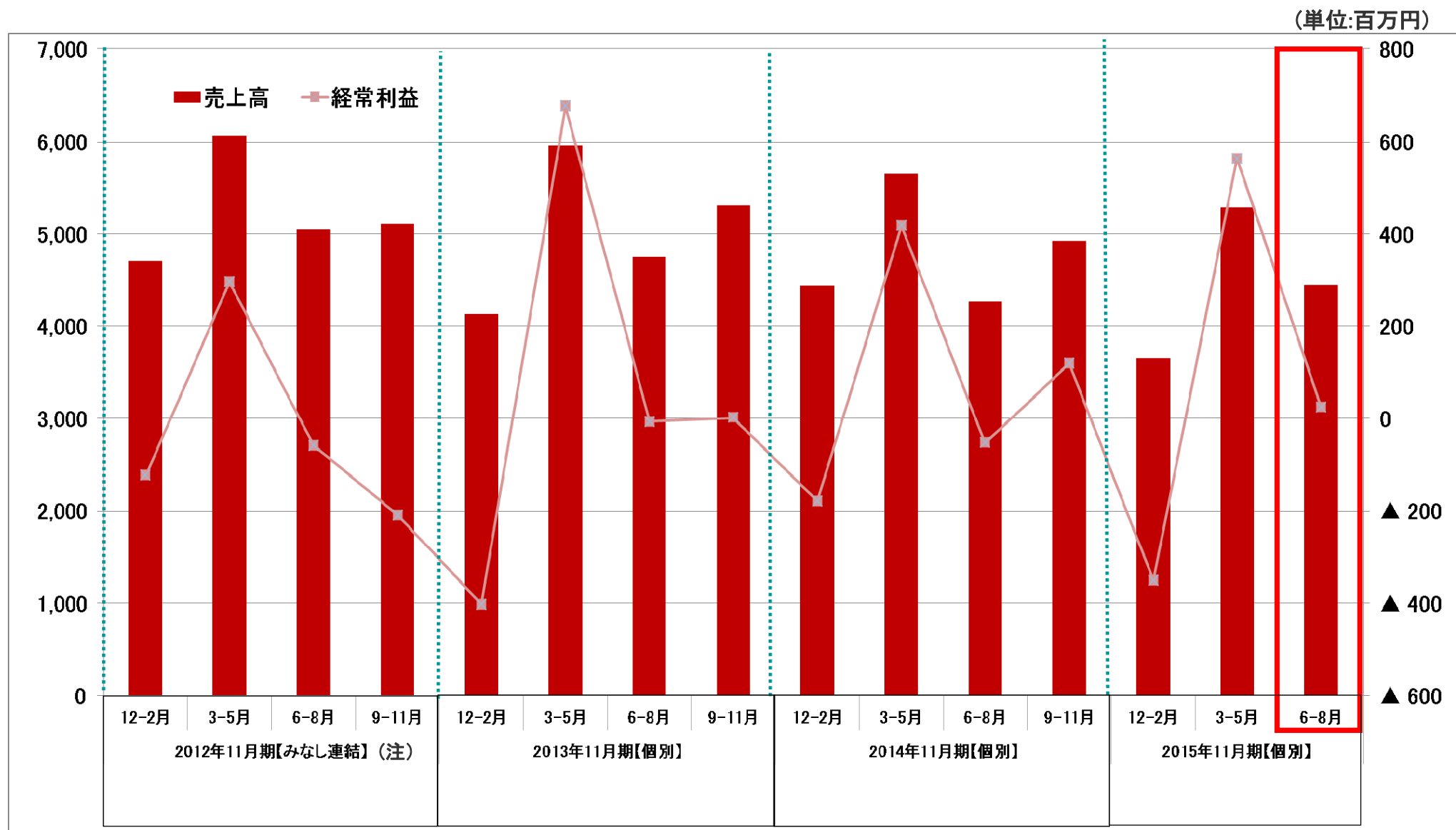
2012年11月期3Q累計 2013年11月期3Q累計 2014年11月期3Q累計 2015年11月期3Q累計

(単位:百万円)

	2014年11月期3Q(累計) (注1)	2015年11月期3Q(累計) (注1)	増減額	増減率
売上高	14,360	13,387	▲973	▲6.8%
売上原価	7,710	7,053	▲656	▲8.5%
売上総利益	6,650	6,333	▲317	▲4.8%
販売費及び一般管理費	6,576	6,165	▲411	▲6.3%
営業利益	73	167	94	127.5%
経常利益	186	238	51	27.7%
四半期純利益	82	132	50	60.9%

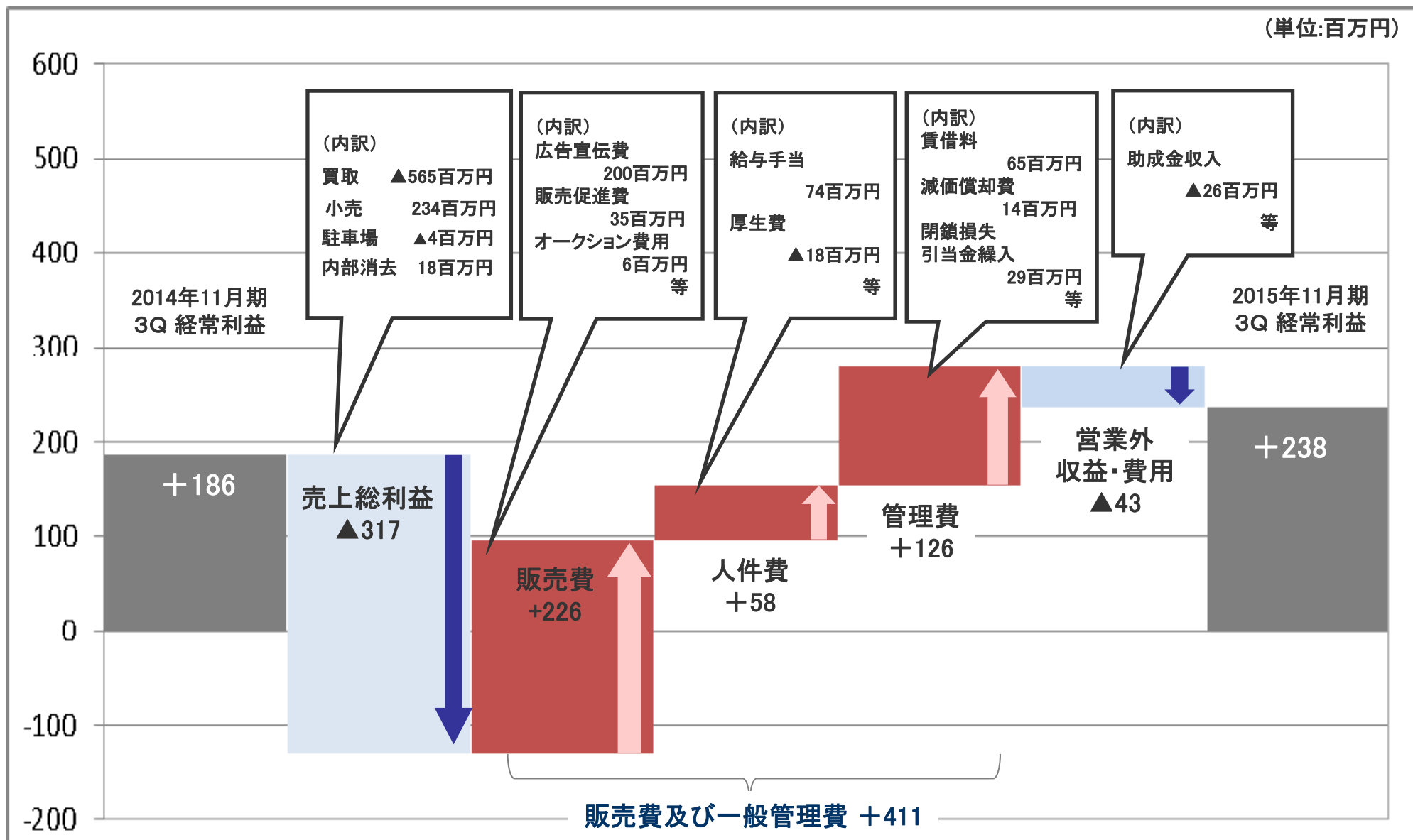
(注1) 当社は、従来、販売費及び一般管理費に含めて計上しておりました車輛配送費、物流センターの家賃および減価償却費、整備スタッフの人件費を、2015年11月期第1四半期より売上原価に含めて計上することに変更いたしました。これに合わせ、2014年11月期第3四半期累計の数値についても同様に販売費及び一般管理費から売上原価に組み替えております。(組替額は759百万円)

四半期毎の売上高 & 経常利益



(注) 当社は2012年3月1日付で連結子会社である株式会社パーク王を吸収合併し、非連結会社へ移行しておりますが、比較可能性を担保するためパーク王1Q実績を含む【みなし連結】をご参考として記載しております。

2015年11月期第3四半期（累計）経常利益増減要因分析（前年同期比）



（注）販売費及び一般管理費等の+（プラス）および▲（マイナス）は利益に対する増減を意味しております。




BIKE-O
&COMPANY

- 【個別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況
 - 【セグメント別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況
 - 【個別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態
 - 【個別】 2015年11月期 通期見通し/配当について
 - 【参考資料】 今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等
-
-

【バイク買取事業】 2015年11月期第3四半期(累計) 業績の概況

(単位:百万円)


	2014年 11月期 3Q(累計)	2015年 11月期 3Q(累計)	増減額	増減率
■売上高	12,087	11,077	▲1,009	▲8.4%
■経常利益	152	18	▲134	▲88.0%

■販売台数 (台)	92,716	89,787	▲2,929	▲3.2%
■平均売上単価 (円)	127,859	122,244	▲5,615	▲4.4%
■平均粗利額 (円)	66,637	62,861	▲3,776	▲5.7%

- ・売上高は販売台数、平均売上単価がともに前年同期をやや下回ったことから減少
- ・経常利益は販売台数が前年同期をやや下回り、平均粗利額が前年同期を下回ったことから減少
- ・高収益車両の買取を推進したが、平均売上単価は前年同期をやや下回り、平均粗利額は前年同期を下回った

【バイク小売事業】 2015年11月期第3四半期(累計) 業績の概況

(単位:百万円)

	2014年 11月期 3Q(累計)	2015年 11月期 3Q(累計)	増減額	増減率
■売上高	3,628	3,906	277	7.7%
■経常利益	30	229	198	640.5%


■販売台数 (台)	6,915	7,048	133	1.9%
■平均売上単価 (円)	460,024	472,041	12,017	2.6%
■平均粗利額 (円)	100,742	122,656	21,914	21.8%

- ・売上高は前年同期より増加
- ・経常利益は販売台数が前年同期並みとなり、平均粗利額が前年同期を上回ったことにより増加

- ・適正な販売価格への見直しや、原価の抑制等により、平均売上単価は前年同期並みとなり、平均粗利額は前年同期を上回った

【駐車場事業】 2015年11月期第3四半期(累計) 業績の概況

(単位:百万円)

	2014年 11月期 3Q(累計)	2015年 11月期 3Q(累計)	増減額	増減率
■売上高	600	587	▲12	▲2.1%
■経常利益	2	▲9	▲12	-

- ・売上高は前年同期並み
- ・経常利益は前年同期より
12百万円減少
- ・引き続き採算性を重視した
事業地開発を推進するとともに
不採算事業地を閉鎖したが、
既存事業地の収益力向上に
課題が残った



BIKE-O
&COMPANY

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【セグメント別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態 |
| 【個別】 | 2015年11月期 通期見通し/配当について |
| 【参考資料】 | 今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等 |
-
-

2015年11月期第3四半期 貸借対照表

(単位:百万円)

	2014年 11月期 期末	2015年 11月期 3Q	増減額
流動資産合計	4,021	4,001	▲20
現金及び預金	2,309	2,130	▲179
売掛金	241	59	▲181
商品	919	1,472	553
固定資産合計	1,639	1,528	▲111
有形固定資産	858	780	▲78
無形固定資産	65	66	1
投資その他の資産	715	681	▲33
資産合計	5,661	5,530	▲131

増減ポイント

資産の部

《流動資産の減少 20百万円》

主に売掛金181百万円、現金及び預金179百万円、前払費用等の減少による「その他」197百万円の減少と商品553百万円の増加による

《固定資産の減少 ▲111百万円》

主に減価償却等による「有形固定資産」78百万円の減少と敷金及び保証金、繰延税金資産等の減少による「投資その他の資産」33百万円の減少による

(注) 主要な科目を抜粋して表示しております。

2015年11月期第3四半期 貸借対照表

(単位:百万円)

	2014年 11月期 期末	2015年 11月期 3Q	増減額
流動負債合計	1,225	1,125	▲99
固定負債合計	297	271	▲26
負債合計	1,522	1,396	▲126
純資産合計	4,138	4,133	▲5
負債・純資産合計	5,661	5,530	▲131

(注) 主要な科目を抜粋して表示しております。

株主資本比率	73.1%	74.7%	1.6%
--------	-------	-------	------

増減ポイント

負債・純資産の部

《流動負債の減少 ▲99百万円》

主に未払金46百万円、
未払法人税等16百万円の減少、
未払消費税等の減少による
「その他」130百万円の減少と
買掛金37百万円、賞与引当金64百万円
の増加等による

《固定負債の減少 ▲26百万円》

主に長期リース債務等の減少による
「その他」22百万円減少による

《純資産の減少 ▲5百万円》

主に利益剰余金5百万円
(株主配当138百万円、四半期純利益
132百万円)の減少による

**株主資本比率74.7%と引き続き財務の
健全性維持**



BIKE-O
&COMPANY

- 【個別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況
- 【セグメント別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況
- 【個別】 2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態
- 【個別】 **2015年11月期 通期見通し/配当について**
- 【参考資料】 今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等
-
-

■通期業績予想

(単位:百万円)

	2014年11月期 実績(注)		2015年11月期 予想(注)		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	19,287	100.0%	18,357	100.0%	▲929	▲4.8%
売上原価	9,468	49.1%	8,526	46.4%	▲942	▲10.0%
売上総利益	9,818	50.9%	9,831	53.6%	13	0.1%
販売費及び一般管理費	9,631	49.9%	9,534	51.9%	▲97	▲1.0%
営業利益	186	1.0%	297	1.6%	111	59.7%
経常利益	307	1.6%	383	2.1%	76	24.9%
当期純利益	143	0.7%	223	1.2%	80	56.4%

(注) P.5(注)にて記載した販売費及び一般管理費の売上原価への組み替えは行っておりません。

■セグメント別

(単位:百万円)

	2014年 11月期 実績	2015年 11月期 予想	増減額	増減率
バイク買取事業				
売上高	16,167	15,099	▲1,067	▲6.6%
経常利益	264	126	▲137	▲52.1%
販売台数(台)	121,420	114,400	▲7,020	▲5.8%
平均売上単価(円)	130,784	129,700	▲1,084	▲0.8%
平均粗利額(円)	67,356	69,000	1,644	2.4%

バイク小売事業

売上高	5,009	5,875	865	17.3%
経常利益	27	231	203	741.9%
販売台数(台)	9,437	10,800	1,363	14.4%
平均売上単価(円)	458,868	478,100	19,232	4.2%
平均粗利額(円)	99,005	106,200	7,195	7.3%

駐車場事業

売上高	810	833	23	2.9%
経常利益	15	26	10	67.9%

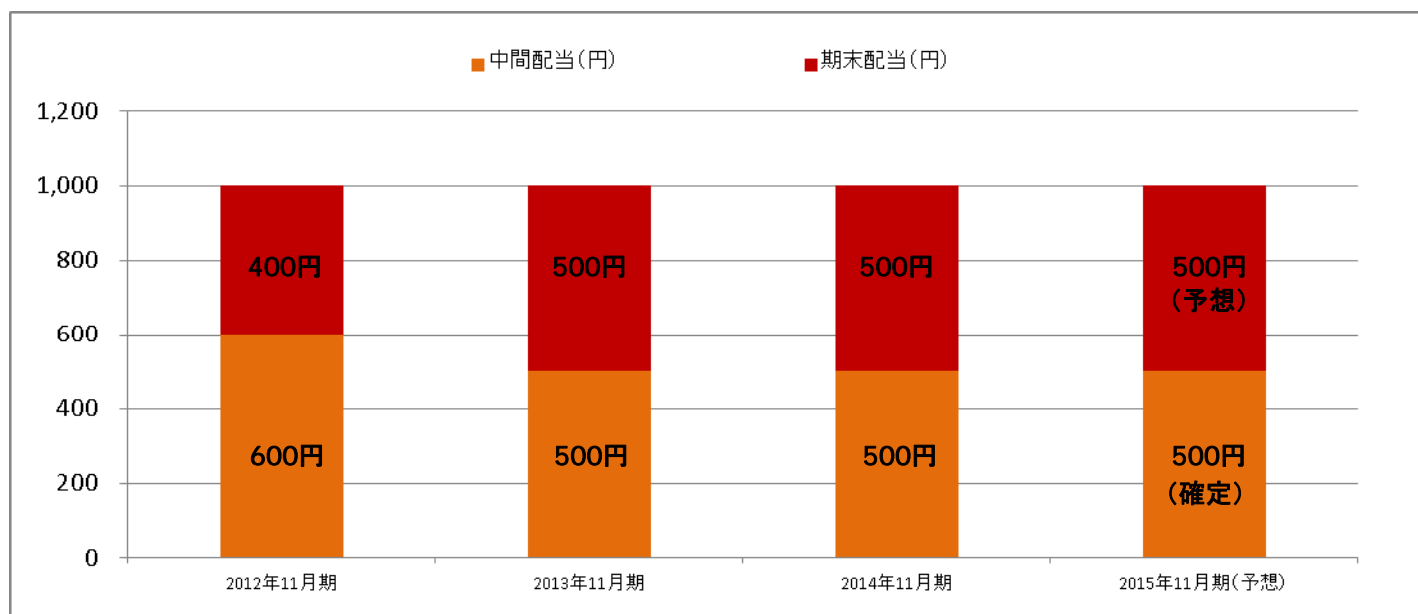
■ 基本的な考え方

業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施

■ 1株当たり配当金額

<u>2015年11月期中間配当(配当済み)</u>	<u>5円</u>
<u>2015年11月期年間配当(予想)</u>	<u>5円</u>

■ 配当推移【中間・期末】 (投資単位あたり)



行動計画進捗

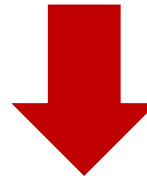
- ・バイク買取事業(仕入機能)とバイク小売事業(小売販売機能)の融合
→引き続き融合による利益の最大化に向けた仕組みの整備に取り組む。

- ・地域・顧客属性毎に最適な戦略が構築・推進できる体制の構築
→組織管理体制を構築。引き続きエリアマーケティング戦略の推進に向け取り組む。

- ・利益に直結する業務管理体制の整備、強化
→業績管理の方法を見直し、業務管理、分析を引き続き実施。
具体的な改善に繋げる。

新ビジョン 「バイクライフの生涯パートナー」

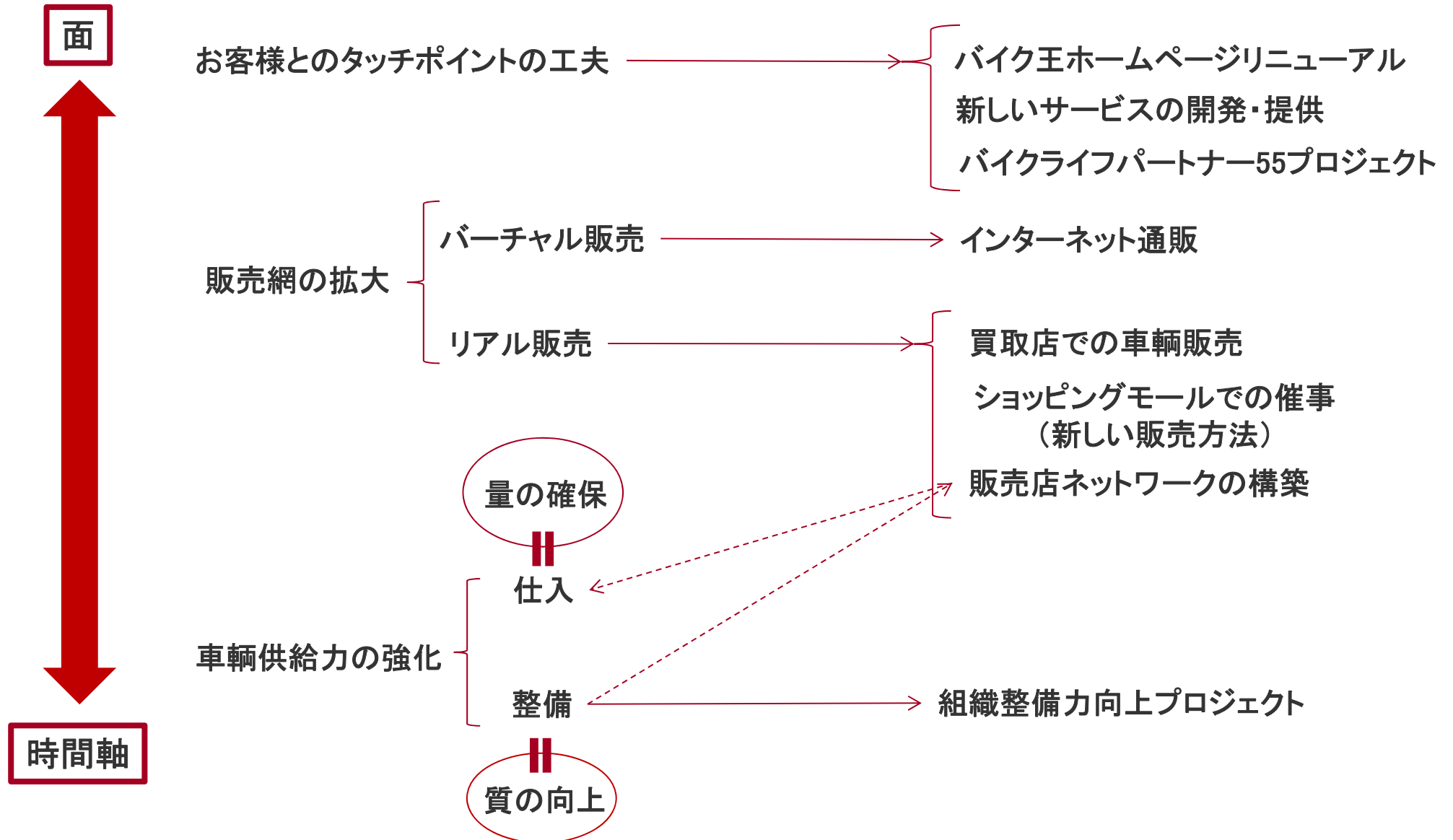
面と時間軸の広がりを持ったサービスの提供



ライダーの皆様に長期に渡って当社を利用して頂ける体制を構築



お客様の満足度の充実・新たな顧客層の開拓



開始したサービス内容	リリース日	詳細内容
バイク王ホームページ リニューアル	7/10	ライダーへの有益な情報提供と継続的なコミュニケーションを図ることを目的に全面リニューアル。
新しいサービスの開発・提供	7/14	「パートナーズパック」販売開始。バイクをご購入いただいた後、継続して安全にお乗りいただくため種々のメンテナンスを集約し、通常よりお得に一定期間定額料金でご利用いただけるサービス。
インターネット通販	7/17	Yahoo!ショッピング・Yahoo!オークションでの中古バイク通信販売を開始。ご購入いただいた車両は、当社スタッフがご自宅まで配送を行う。
ショッピングモールでの催事 (新しい販売方法)	6/15	イオンモール木更津内の株式会社ガリバーインターナショナルがプロデュースするHUNT木更津での中古バイク販売(期間限定)を開始。ショッピングモールでの販売の可能性を検討。
販売店ネットワークの構築	7/29	提携先の販売店へ在庫サポートサービスを開始。販売店が在庫リスクを軽減しながら当社の流通インフラを活用し、コストを抑え希望の車両をリアルタイムに検索・仕入ができるというメリットがある。



BIKE-O
&COMPANY

-
-
- | | |
|----------|---------------------------|
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【セグメント別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 業績の概況 |
| 【個別】 | 2015年11月期 第3四半期(累計) 財政状態 |
| 【個別】 | 2015年11月期 通期見通し/配当について |
| 【参考資料】 | 今後の展開、会社概要、ビジネスモデル等 |
-
-

会社概要、沿革



会社名	株式会社バイク王 &カンパニー
本社所在地	〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 13階
事業内容	バイクの購入から売却までを トータルプロデュースする 流通サービス業
設立	1998年9月(創業1994年9月)
資本金	590百万円(2015年8月末日現在)
売上高	19,287百万円(2014年11月期)
従業員数	744名(2015年8月末日現在)
役員	
代表取締役 社長執行役員	石川 秋彦
取締役会長	加藤 義博
取締役常務執行役員	大谷 真樹
取締役執行役員	山縣 俊
取締役(社外)	齊藤 友嘉
常勤監査役	産形 昭夫
監査役(社外)	諏訪 浩
監査役(社外)	山口 達郎

	沿革
1994年	9月 前身となるメジャーオート(有)を設立 以後、7法人を設立
1998年	9月 (株)アイケイコーポレーションを設立 その後、グループ会社を順次統合
2002年	12月 初のロードサイド店舗「バイク王新潟店」(新潟 県新潟市)がオープン
2004年	2月 バイク王テレビCMがオンエア開始
2005年	3月 独自の基幹システム「i-kiss」が本格稼働 6月 ジャスダック証券取引所に上場 9月 初の小売販売店「i-knew」を出店
2006年	3月 駐車場事業を営む(株)パーク王を設立(2012年 当社に吸収合併) 8月 東京証券取引所市場第二部に上場
2008年	6月 小売販売ブランド「バイク王ダイレクトSHOP」を 立ち上げ
2009年	8月 バイク王が100店舗展開に
2010年	12月 決算期の変更(8月⇒11月)
2011年	3月 株式会社ユー・エス・エスおよび株式会社ジャパ ンバイクオークションとバイクオークション事業 に関する業務・資本提携を開始 4月 「株式会社ジャパンバイクオークション」を株式取 得(当社出資比率:30.0%)により関連会社化
2012年	9月 商号変更(旧社名:(株)アイケイコーポレーション)
2014年	2月 東京都港区に本店を移転

■全国に広がるバイク王 &カンパニーのビジネスネットワーク (2015.10.6 現在)

◆本社

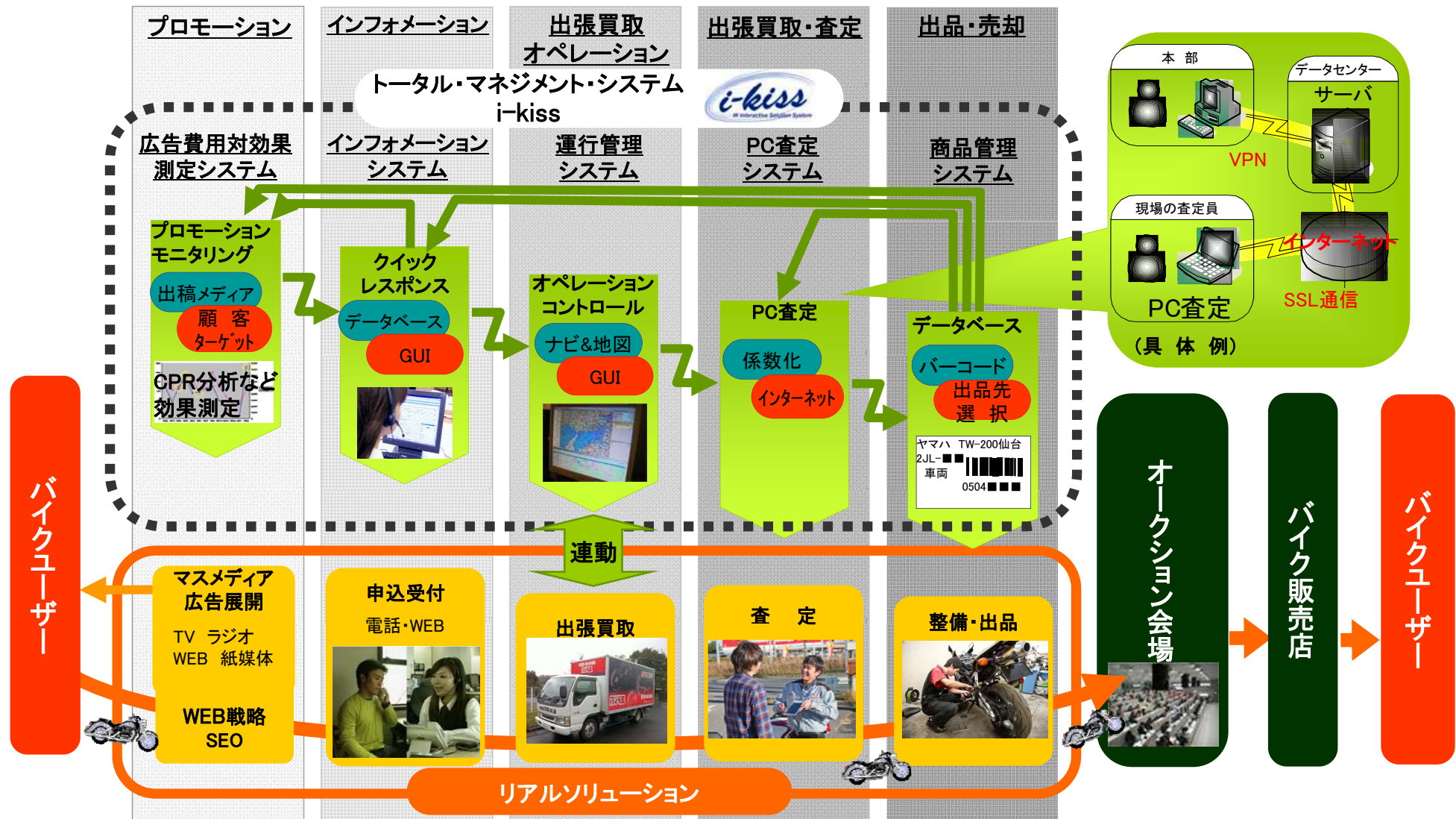
- ◆バイク買取店 バイク王 52店舗
- ◆バイク小売店 バイク王ダイレクトSHOP 12店舗

- ◆インフォメーションセンター <さいたま>
- ◆第二インフォメーションセンター <秋田>

- ◆横浜物流センター
- ◆さいたま物流センター
- ◆筑波物流センター
- ◆神戸物流センター

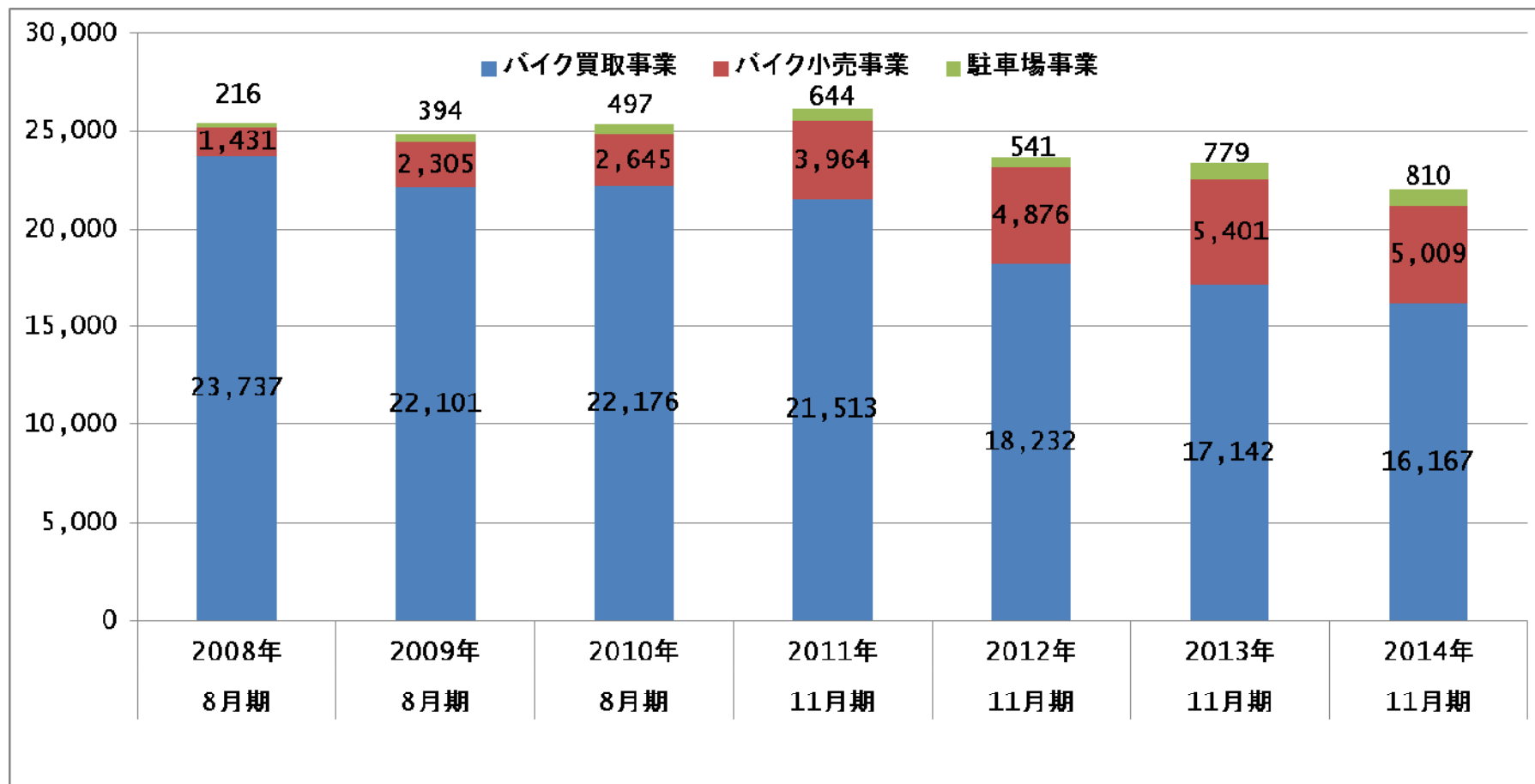


■ビジネスモデルとそれを支えるITシステム



セグメント別 売上高推移

(単位:百万円)



(注1) 当グラフの売上高はセグメント間取引消去前の金額となっております。

(注2) 2010年11月期は決算期変更(8月⇒11月)にともなう3か月決算のためグラフを省略しております。

マーケット環境の概要①

■ 国内保有台数は全体として微減傾向も、比較的価値の高い原付二種以上の保有台数は微増傾向

保有台数の推移

(単位:千台)

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1 2 5 c c 以下	原付一種(～50cc)	7,694	7,448	7,154	6,899	6,661	6,438
	原付二種(51～125cc)	1,479	1,511	1,540	1,582	1,626	1,674
1 2 5 c c 超	軽二輪(126～250cc)	1,996	1,992	1,975	1,959	1,969	1,980
	小型二輪(251cc～)	1,505	1,524	1,535	1,542	1,566	1,595
合 計		12,675	12,477	12,205	11,985	11,823	11,688

(出所) 一般社団法人日本自動車工業会/各年3月末日ベース

■ 125cc超の中古流通台数は概ね堅調

中古流通台数の推移

(単位:千台)

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1 2 5 c c 以下		—	—	—	—	—	—
1 2 5 c c 超		558	553	541	687	670	660
合 計		—	—	—	—	—	—

(出所) 二輪車新聞 ※2012年より小型二輪の集計方法変更

■ 新車販売台数は4年連続で40万台を維持

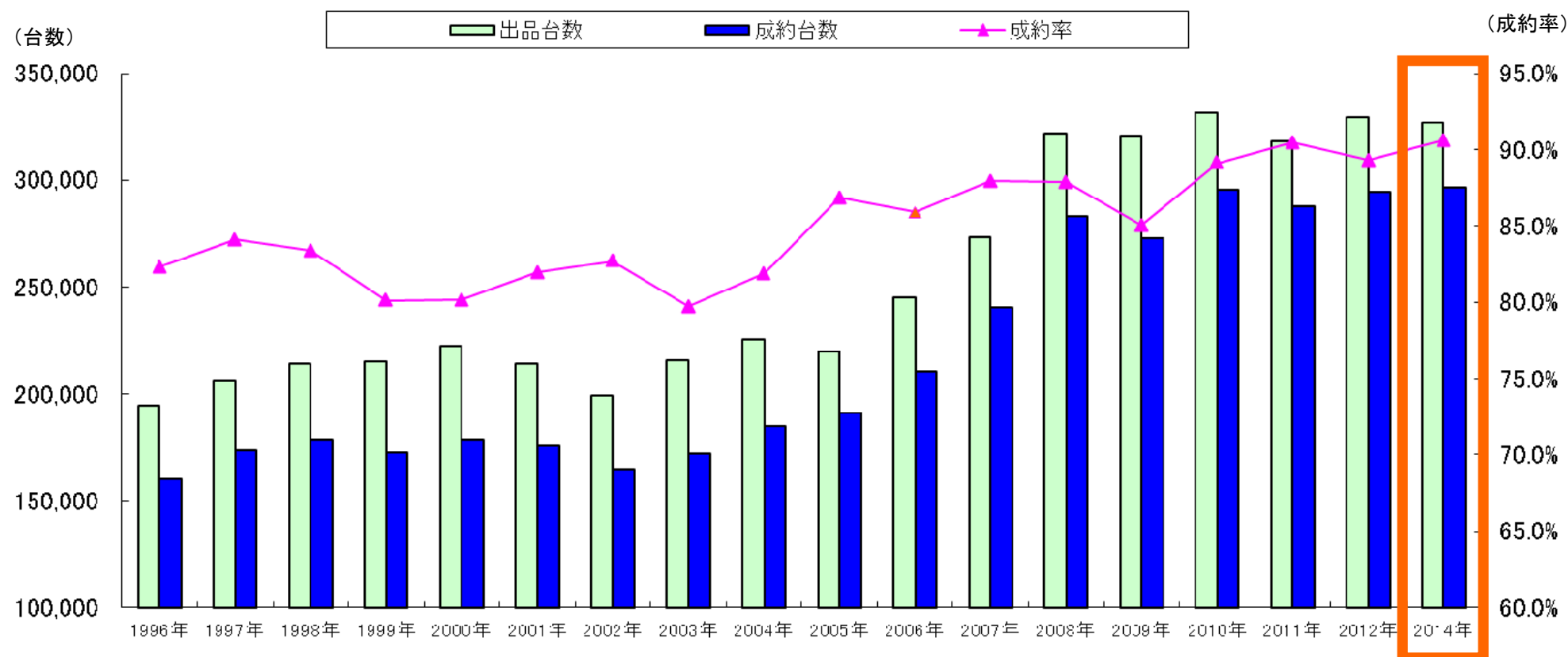
新車販売(出荷)台数の推移

(単位:千台)

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1 2 5 c c 以下	原付一種(～50cc)	255	231	257	246	238	228
	原付二種(51～125cc)	65	96	95	90	100	96
1 2 5 c c 超	軽二輪(126～250cc)	37	27	31	39	47	53
	小型二輪(251cc～)	22	25	21	25	31	38
合 計		380	380	405	401	419	416

(出所) 一般社団法人日本自動車工業会/暦年ベース

■ 当社の主要販売先であるバイクオークション市場の動向



(注) 主なオークションの統計データであり、オークネット社の実績は含まれておりません。
また、2013年はデータが取得できなかったため掲載しておりません。

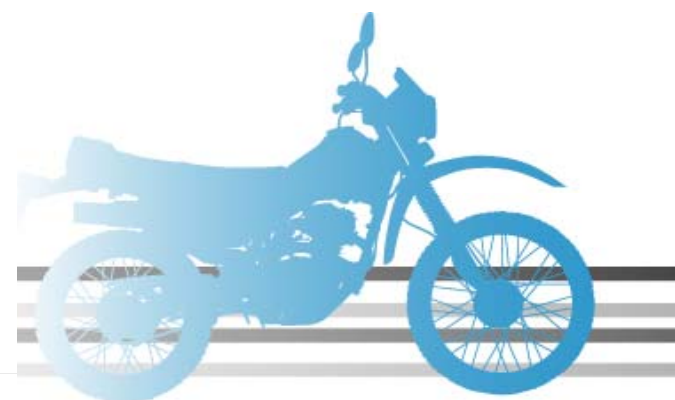
出典：二輪車新聞



本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知ください。



【連絡先】コーポレートグループ 広報IR担当

TEL: 03-6803-8855

<http://www.8190.co.jp/company/>